



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月30日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL http://www.adastria.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (CEO) (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高野 美香 (TEL) 03-6895-6000
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績 (平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	54,066	11.4	3,996	△23.5	4,056	△23.2	5,383	80.5
29年2月期第1四半期	48,552	2.4	5,224	9.8	5,284	7.2	2,983	27.6

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 2,440百万円(△35.5%) 29年2月期第1四半期 3,783百万円(△5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	114.45	—
29年2月期第1四半期	61.95	—

(参考) EBITDA 30年2月期第1四半期 6,167百万円(△13.3%) 29年2月期第1四半期 7,113百万円
 のれん償却前EPS 30年2月期第1四半期 127.02円(73.3%) 29年2月期第1四半期 73.29円
 ※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	95,585	57,108	59.7
29年2月期	90,389	56,035	62.0

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 57,108百万円 29年2月期 56,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	35.00	—	40.00	75.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	35.00	—	40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	110,300	12.9	5,500	△31.7	5,500	△31.7	5,900	21.7	125.42
通期	233,000	14.4	15,000	0.6	14,900	△1.5	11,900	2.8	252.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) EBITDA 30年2月期 通期(予想) 23,600百万円(2.5%)
 のれん償却前EPS 30年2月期 通期(予想) 303.98円(5.5%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) Velvet, LLC 、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年2月期1Q	48,800,000株	29年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	1,757,985株	29年2月期	1,757,425株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年2月期1Q	47,042,328株	29年2月期1Q	48,154,239株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. 補足情報	9
(1) 店舗出退店等の状況	9
(2) ブランド・地域別売上高の状況	10
(3) 商品部門別売上高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融市場の変動等の不安要因はあるものの、企業収益や雇用情勢に改善がみられるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、個人消費につきましては、消費支出が長期にわたり前年同月を下回るなど、依然として弱い状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、次のステージに向けて成長するため、新規事業の開発・事業化を、当第1四半期連結会計期間において以下の通り推し進めました。

当社の連結子会社である株式会社アリシアが、ヤングカジュアルブランド「ページボーイ」などのブランドを展開していた株式会社アリシアの事業を承継いたしました。(※1)

さらに、米国アパレル会社Velvet, LLCの全持分を取得して連結子会社化するとともに、都市で暮らす大人に向けたファッションを提案する株式会社エレメントルールを新たに設立いたしました。

売上高につきましては、上記の株式会社アリシア(連結子会社)による「ページボーイ」などのブランド事業承継が寄与したこともあり、当社グループ全体の前年同期比は11.4%増と伸長いたしました。既存のブランドでは、「グローバルワーク」、「ニコアンド」、「スタディオクリップ」及び「バイフロー」が好調に推移いたしました。

店舗展開につきましては、株式会社アリシアの事業承継により、国内において113店舗が増加したほか、米国Velvet, LLCの連結子会社化により、米国において9店舗が増加いたしました。これらに加えて、61店舗の出店(内、海外1店舗)、11店舗の退店(内、海外4店舗)の結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,523店舗(内、海外114店舗)となりました。

収益面につきましては、春物商品の消化促進による値下げ率の上昇などから、売上総利益率は59.4%(前年同期比1.8ポイント減)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、テレビコマーシャルなどの積極的な広告宣伝や東京本部オフィス移転に係る費用の計上の影響などから、販管費率は52.0%(前年同期比1.5ポイント増)となり、営業利益率は7.4%(前年同期比3.4ポイント減)となりました。

特別損益につきましては、特別利益として、投資有価証券売却益43億73百万円を計上した一方、特別損失として、店舗の減損損失73百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は540億66百万円(前年同期比11.4%増)、営業利益は39億96百万円(前年同期比23.5%減)、経常利益は40億56百万円(前年同期比23.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は53億83百万円(前年同期比80.5%増)となりました。

また、当第1四半期連結累計期間におけるEBITDAは61億67百万円(前年同期比13.3%減)、のれん償却前EPSは127.02円(前年同期比73.3%増)となりました。(※2)

(※1) 前連結会計年度に設立した株式会社アリシア(連結子会社)が、当第1四半期連結会計期間において、吸収分割契約に基づき、株式会社アリシアの「ページボーイ」や「ミスティウーマン」等の事業を承継いたしました。(※両社は同じ社名であります。)

(※2) 株式会社トリニティアーツ(現 当社)の連結子会社化等によるのれん償却額の計上により、平成26年2月期より営業利益以下の利益が大幅に引き下げられることとなりました。のれん償却額は現預金の流出を伴わない費用であるため、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額(販管費)

「のれん償却前EPS」

(親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額(販管費、特別損失) + 減損損失(のれん))

÷ 期中平均株式数

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、51億96百万円増加して955億85百万円となりました。これは主に、現金及び預金が86億3百万円、投資有価証券が49億36百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が59億36百万円、たな卸資産が26億3百万円、店舗内装設備が17億90百万円、のれんが38億96百万円、敷金及び保証金が19億円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、41億23百万円増加して384億77百万円となりました。これは主に、未払法人税等が11億47百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が25億50百万円、未払金が28億35百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、10億73百万円増加して571億8百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が29億96百万円減少した一方で、利益剰余金が40億18百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月4日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,734	12,130
受取手形及び売掛金	7,860	13,797
たな卸資産	16,351	18,954
その他	3,285	3,343
貸倒引当金	△53	△148
流動資産合計	48,178	48,078
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	6,491	8,282
その他(純額)	3,952	4,254
有形固定資産合計	10,444	12,537
無形固定資産		
のれん	3,309	7,205
その他	2,242	2,698
無形固定資産合計	5,552	9,904
投資その他の資産		
投資有価証券	7,677	2,741
敷金及び保証金	17,237	19,137
その他	1,523	3,526
貸倒引当金	△225	△340
投資その他の資産合計	26,213	25,065
固定資産合計	42,210	47,507
資産合計	90,389	95,585
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,361	8,912
電子記録債務	8,919	7,941
短期借入金	2,027	2,544
未払金	8,941	11,776
未払法人税等	4,470	3,322
賞与引当金	2,195	1,274
その他の引当金	453	752
その他	295	746
流動負債合計	33,665	37,269
固定負債		
引当金	241	208
その他	447	1,000
固定負債合計	688	1,208
負債合計	34,353	38,477

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,227
利益剰余金	47,413	51,431
自己株式	△4,645	△4,647
株主資本合計	52,654	56,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,190	193
繰延ヘッジ損益	△19	△43
為替換算調整勘定	209	286
その他の包括利益累計額合計	3,380	437
純資産合計	56,035	57,108
負債純資産合計	90,389	95,585

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	48,552	54,066
売上原価	18,824	21,976
売上総利益	29,727	32,089
販売費及び一般管理費	24,502	28,092
営業利益	5,224	3,996
営業外収益		
受取配当金	58	33
その他	89	122
営業外収益合計	147	156
営業外費用		
支払利息	4	5
持分法による投資損失	—	21
デリバティブ評価損	49	22
賃貸収入原価	24	24
その他	9	23
営業外費用合計	87	97
経常利益	5,284	4,056
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,373
特別利益合計	—	4,373
特別損失		
減損損失	18	73
災害による損失	61	—
特別損失合計	80	73
税金等調整前四半期純利益	5,204	8,355
法人税、住民税及び事業税	2,184	3,035
法人税等調整額	36	△64
法人税等合計	2,221	2,971
四半期純利益	2,983	5,383
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,983	5,383

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	2,983	5,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	889	△2,996
繰延ヘッジ損益	77	△23
為替換算調整勘定	△165	77
その他の包括利益合計	800	△2,943
四半期包括利益	3,783	2,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,783	2,440
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

なお、当第1四半期連結会計期間の期首において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 補足情報

(1) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数						当第1四半期 連結累計期間末
	前連結 会計年度末	当第1四半期連結累計期間					
		増 加 (注) 3	出 店	退 店	増 減		
グローバルワーク	192	—	9	△1	8	200	
ニコアンド	129	—	6	△1	5	134	
ローリーズファーム	152	—	4	—	4	156	
スタディオクリップ	182	—	8	—	8	190	
レブシム	134	—	7	—	7	141	
ジーナシス	80	—	2	—	2	82	
レイジブルー	58	—	—	—	—	58	
ベイフロー	32	—	4	—	4	36	
その他	284	—	19	△3	16	300	
当社 計	1,243	—	59	△5	54	1,297	
株式会社アリシア	—	113	1	△2	112	112	
国内合計	1,243	113	60	△7	166	1,409	
香港	25	—	—	△1	△1	24	
中国	45	—	1	△3	△2	43	
台湾	29	—	—	—	—	29	
韓国	9	—	—	—	—	9	
米国	—	9	—	—	9	9	
海外合計	108	9	1	△4	6	114	
グループ合計	1,351	122	61	△11	172	1,523	

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。
3. 株式会社アリシアの事業承継、及びVelvet, LLC(米国)の連結子会社化に伴う増加店舗数を記載しております。

(2) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	9,871	18.3	9.8
ニコアンド	6,584	12.2	17.8
ローリーズファーム	6,055	11.2	△1.3
スタディオクリップ	5,444	10.1	12.2
レブシム	3,759	6.9	△2.2
ジーナシス	3,030	5.6	△0.1
レイジブルー	2,123	3.9	△3.0
ベイフロー	1,965	3.6	63.3
その他	10,090	18.7	0.9
当社 計	48,925	90.5	6.7
株式会社アリシア	2,517	4.7	—
国内合計	51,443	95.2	12.2
香港	1,578	2.9	△5.9
中国	437	0.8	△3.2
台湾	420	0.8	6.4
韓国	186	0.3	2.8
海外合計	2,623	4.8	△3.1
グループ合計	54,066	100.0	11.4

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。
3. Velvet, LLC (米国) は、当第1四半期連結累計期間において、貸借対照表のみを連結しているため、売上高は記載しておりません。

(3) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	7,676	14.2	8.3
レディース(ボトムス・トップス)	35,924	66.4	11.1
雑貨・その他	10,465	19.4	14.5
合計	54,066	100.0	11.4

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。